

令和4年度 学校だより

かけはし

匝瑳市立八日市場小学校

4月号-2

No.2

<https://sosa-yokaichiba-es.net/index.html>

※HPIには、かけはしカラー版を掲載中です



安全安心な学校生活に向けて

今週に入り、陸上練習、委員会活動、班による登校など、通常の学校生活が行われています。もちろん授業でも、子供たちは新しい学年・クラスにも慣れ、進んで学習に取り組んでいます。毎朝正門で交わす「おはようございます」の挨拶も、気持ちのよい挨拶ができています。

子供たちは、学校での生活を楽しみに登校すること、学校で安全に過ごすこと、そして笑顔で帰宅することができているようで、私としては大変うれしく思っています。

特に、登下校では、地域の方々や、見守り隊の方のおかげで、子供たちは安全に登校することができています。子供たちと一緒に歩いてくださる保護者の方も、安全な歩き方等を指導していただいていることに感謝しております。

学校生活に慣れ、ゴールデンウィークの始まる4月下旬は、交通事故が多く発生しています。交通安全については、学校も機会を捉え、年間を通して指導しています。保護者の皆様の声かけも含め、子供たちが安全に生活できるようにご協力をお願いします。



笑顔いっぱいの子ども

八日市場小学校の子供たちは、一人一人にすばらしい個性があり、大きな可能性をもっています。そのよさを紹介するために、今年度も「笑顔いっぱいの子ども」を掲載していきます。

まず最初は、6年生です。委員会活動が始まった4月中旬、早速委員会活動に笑顔で参加してくれました。昨年度から委員会を継続してくれた子供もいて、「今年もよろしく」と伝えると、「はい」という力強い返事が返ってきました。

また、花壇の草取りをしていた6年生に、「明日の朝、正門前の落ち葉掃除をしてほしいな」とお願いすると、「はい、わかりました。でも、校長先生、5分間、自分たちの委員会の時間をもらってもいいですか。」と応えてきました。話を聞くと、明日は6年生の当番の日ではないのですが、下級生に仕事内容を教えるために、5分ほしいということでした。

自分の仕事にしっかりと取り組むだけでなく、6年生という自分の立場を自覚して行動する姿にうれしくなりました。

6年生、これからもよい手本を下級生に示し、「笑顔いっぱいの学校」をつくっていきましょう。

